

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	上矢部高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制普通科・美術科
-----	---------	------------------	------------

### 1 学校のミッション

複数の学科を設置する全日制高校として、普通科においては、生徒の特性や地域・学校等の事情を踏まえ、美術科においては、美術分野の専門性の向上を図るとともに実践的・体験的学習を推進し、両学科とも生徒一人ひとりの学習や進路等の目標実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等、美術科は専門的な技能の習得をめざした教育課程を適切に編成する。

個に応じた指導に取り組むことを通し、豊かな個性の伸長を図り、広く社会に貢献できる規律ある人材育成を目指し、両学科の融和を図りながら教育活動を展開する。

両学科相互の融和を図り、高め合うよう取り組み、自ら考え判断し表現する力を育むよう、主体的・対話的で深い学びの実現を図り、また、個に応じた学習指導を充実させるよう、不断の授業改善を実施するなど、教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

○「豊かな個性の伸長をはかる」「自主・自律の精神を育てる」、「連帯の輪をひろげる」の教育目標のもと、引き続き、自ら考え、主体的に学習し、社会的・職業的に自立した生徒を育てる。

○インクルーシブ教育実践推進校として、全ての生徒に対し、支援教育の理念に立ち、共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の実践を目指す。

○広く社会に貢献できる規律ある人材の育成を目指し、丁寧な生徒指導を行う。

○美術科では、美術の専門性の向上を図り、多様な進路選択や社会のニーズに積極的に関わらせることで、社会に貢献できる人材の育成をめざす。

### 3 計画策定時点での課題

○「総合的な探究の時間」だけでなく、各教科においても探究的な学習活動を積極的に取り入れる。その積み重ねによって、主体的・対話的で深い学びの実現をめざし、これまでの授業改善を一步進めたものとする。

○インクルーシブ教育の支援体制について、効果的な支援のあり方など、意見できる体制を整える必要がある。

○多様な課題をもつ生徒が増えている。また、コロナ禍で途切れた関係の修復が必要である。個と個の関係、地域との関係、社会との関係等を活性化することで生徒の人間性の向上につながる。

○部活動、学校行事等において、生徒自らが積極的に活動できるように、主体性を向上させ生徒が自立できる支援体制を整える必要がある。

○学校の特色について、より一層、中学校や地域社会に周知する必要がある。

○3年間を見通したキャリア教育実践プログラムが十分に活用されていない。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての生徒のわかりやすさに配慮した授業改善を行い、生徒一人ひとりに応じた進路等の目標実現に応える、社会に開かれたカリキュラムの実現を目指す。</li> <li>各教科・科目において、積極的に探究的な学びに取り組み、「総合的な探究の時間」の充実を図り、積み重ねることで主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不断の授業改善に取り組み、職員相互が協議し、「知識及び技能の習得」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」をバランスよく修得できるようにする。</li> <li>探究的な学びを意識した教科指導のあり方を、各教科で検討し、総合的な探究の時間の充実につなげる。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>広く社会に貢献できる、規律ある生活習慣を身につけた人材の育成に向けて、丁寧な生徒指導を行う。</li> <li>生徒が主体的に学校行事や部活動に取り組むよう支援し、すべての生徒が活躍できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員と生徒との信頼関係に基づいた丁寧な指導を行う。実態に応じた登下校指導、遅刻防止指導、規範意識を高めるための指導を行う。</li> <li>生徒会本部や委員会等が主体的に学校行事の運営に参画し、部活動においても主体的に運営できるように指導を行う。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ちょっと背伸びの進路実現」を目指した将来の自己実現に向けた指導を行う。</li> <li>生徒の希望進路の実現のため、進路支援体制の充実を図り、きめ細かな進路支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間を見通したキャリア教育実践プログラムを構築する。</li> <li>ニーズに応じたキャリアガイダンスや進路活動等を工夫し、3学年を通じた進路支援の体制を構築する。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の期待に応えながら、地域の担い手として成長できるような人材の育成を目指す。</li> <li>部活動・生徒会活動や、美術科の活動を発信し、地域との協働を図るとともに学校の魅力を発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に地域の活動に参加し、地域との交流を促進する。</li> <li>学校の特色について、地域や中学校に対し幅広く発信を行う。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>「共に学び共に育つ」共生社会の実現を目指す。</li> <li>安全・安心で信頼できる学校づくりを進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員の共通理解に基づく人権に配慮した生徒への対応を行う。</li> <li>防災意識の向上を目指し、地域との連携も含めた訓練について計画・実施する。</li> </ul>